

地域安全まちづくり活動のポイント!

地域安全まちづくり活動とは、犯罪の防止その他安全で快適な暮らしを実現するための活動をいい、具体的には、犯罪の防止のみならず、公共空間における悪質な落書きやたむろ行為、ゴミの不法投棄など犯罪につながるおそれのある行為を防止するための活動をいいます。

県内では、まちづくり防犯グループをはじめとする地域住民によるパトロールや子どもの見守り活動など、地域の実情に応じた様々な地域安全まちづくり活動が広がりを見せています。

ここでは、主な活動の事例やそれを継続・発展させるためのポイントについて紹介します。

主な活動の事例

あいさつ運動

- 住民同士があいさつを交わすことで、地域に連帯感が生まれ、地域コミュニティの活性化に役立ちます。
- 犯罪者が犯行を諦める理由の多くは、「近所の人に見られた・声をかけられた」ことであり、犯行を諦めさせる効果が期待できます。



パトロールと子どもの見守り活動

- 活動の姿を見せることや、交通事故防止のため、できるだけ目立つ服装で実施しましょう。
- 学校との連携を図り、学校行事や下校時間等を把握して、見守り活動に反映させましょう。



防犯学習・防犯教育

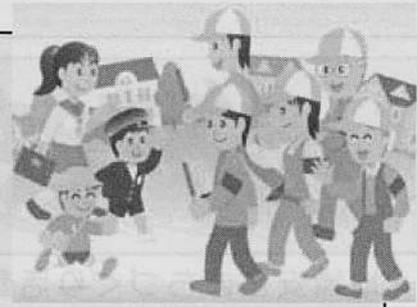
- 防犯ブザーの使い方や大声の出し方を練習する防犯学習会や地元の警察署の協力を得て防犯訓練を行うなど、体験型の学習・教育により防犯意識を高めましょう。
- 子ども自身が犯罪の起きやすい場所を発見する能力を高めるために、子どもと一緒に「地域安全マップ」の作成に取り組むのも効果的です。



活動を発展・継続させるために！

まずはできることから無理のない範囲で！

- 最初から無理をせず、無理のない範囲で活動に取り組むことが必要です。
- たまには活動を離れて、活動の反省・検討会を兼ねて親睦を図る機会を持つことも有効です。



目的を見失わない！

- 活動を長く続けるとマンネリ化してしまい、「何か事件が起きないか」と考えたりしてしまいます。活動する姿を見せることで、何も起きないようにすることが最大の成果であることを再認識しましょう。

徐々に活動の多様化を！

- パトロールなど取り組みやすい活動からスタートし、ゴミの不法投棄の監視や落書き消しなどへ活動を広げていくことがマンネリ化の防止につながります。
- 無理のない範囲で高齢者の訪問活動や、子育て支援、防災など広い意味での安全・安心に取り組むことも検討してはいかがでしょうか。



人材を確保しよう！

- 仕事を退職した「団塊の世代」の人々に声をかけ、参画を呼びかけましょう。
- 子どものうちから地域のことに関心を持たせるため、公園の草引きやゴミ拾いなどの活動に親子で参加するよう呼びかけましょう。

活動を上手にPRしよう！

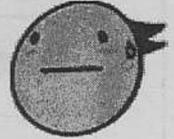
- 活動の仲間を増やし、広く地域に協力を求めるためには、活動情報紙などを発行して取組内容を知ってもらうことが大切です。
- 活動内容を積極的に発信し、行政機関が発行する情報紙やテレビなどに取り上げてもらえるよう努めましょう。メンバーの士気が高揚し、活動に参加する人が増えるなど活動の活性化にもつながります。



多重債務、まずは相談！！

兵庫県多重債務者対策協議会
事務局：兵庫県消費生活課
078-362-3157

現在、消費者金融の利用者は全国で1,400万人（8.5人に1人）を超え、そのうち200万人を超える人が返済困難な多重債務に陥っているとされています。



多重債務でお悩みの方は、まずは相談しましょう！

また、多重債務に陥らないためには

- ①将来の収入の見通しは慎重に考える
- ②日頃から支出の状況を把握し、返済できる見通しが立たなければ借金をしない
- ③金利の負担に注意する
- ④返済のための借入れはしない

などに注意しましょう。

多重債務の整理方法

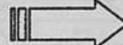
◆多重債務の整理方法には次の4つがあります。

整理方法	概要	適している場合
任意整理	裁判所を使わず、当事者間の話し合いで返済方法を和解する方法	・借金総額が比較的少額の場合 ・「引き直し計算」で借金の減額が見込まれる場合
特定調停	裁判所が債権者と債務者の間に立って、利害関係を調整する方法	・借金をしている貸金業者の数が少ない場合 ・「引き直し計算」で借金の減額が見込まれる場合
個人版 民事再生	裁判所が認可した再生計画に基づき、債務を返済する方法	・借金をしている貸金業者の数や額が多い場合 ・相談者が給与等の定期的な収入を得ている場合 ・住宅ローンがあり、住宅を手放したくない場合
自己破産	裁判所を通じて債務の支払いを免責してもらう方法	・返済の見込みがない場合



あなたは大丈夫？
一つでもあてはまれば勇気を出して相談を！！

- 複数社からの借金を抱えて、返済が滞りがちになっている
- 別の金融会社から借りて返済するという自転車操業に陥っている
- 借金の返済に追われて、税金、公共料金、国民健康保険料、授業料、家賃を滞納している
- 借金を何とかしたいが、どうしてよいかわからなくて途方にくれている

◎多重債務解決の第一歩は相談から！相談窓口は裏面へ 

多重債務無料法律相談窓口

○兵庫県弁護士会 サラ金・クレジット（借金・多重債務）初回無料相談【予約制：1回30分程度】

相談受付窓口	予約受付電話番号	予約日・時間
神戸相談所	078-341-1717	月～金曜 10時～12時 13時～17時
尼崎相談所	06-4869-7613	
西播磨相談所	079-286-8222	

○兵庫県司法書士会 無料相談会 【予約制：1回30分程度】

相談受付窓口	予約受付電話番号	予約日・時間
兵庫県司法書士会	078-341-2755	月～金曜 9時～17時

※県内各地の最寄りの相談会場をご案内しています。

○法テラス 無料法律相談（収入が一定基準以下）【予約制：1回30分程度】

相談受付窓口	予約受付電話番号	予約日・時間
法テラス兵庫	050-3383-5443	月～金曜 9時～17時
法テラス阪神	050-3383-5445	
法テラス姫路	050-3383-5448	

市町・県の相談窓口

多重債務に関しては、市町や県の相談窓口でもお伺いし、弁護士や司法書士など専門家への橋渡しをお手伝いしています。

◎各市町の相談窓口：お住まいの市町へお問い合わせください。

◎県の相談窓口

◆「さわやか県民相談」「消費者金融相談」窓口（各県民局の代表番号：共通）

県民局	代表番号	県民局	代表番号	県民局	代表番号
神戸	078-362-3324※	中播磨	079-281-3001	丹波	0795-72-0500
阪神南	06-6481-7641	西播磨	0791-58-2100		篠山分室 079-552-7452※
阪神北	0797-83-3101		龍野分室 0791-63-3711※	淡路	0799-22-3541
東播磨	079-421-1101	但馬	0796-23-1001		
北播磨	0795-42-5111		和田山分室 079-672-6850※		

※神戸県民局は「消費者金融相談」のみ（直通）。分室は「さわやか県民相談」のみ。

◆その他の「さわやか県民相談」窓口

兵庫県民総合相談センター：078-360-8511

県庁広聴課：078-371-3733

◆「消費生活相談」窓口

センター	番号	センター	番号
神戸生活創造センター	078-360-0999	但馬生活科学センター	0796-23-0999
東播磨生活科学センター	079-424-0999	丹波の森公苑	0795-72-0999
姫路生活科学センター	079-296-0999	淡路生活科学センター	0799-85-0999
西播磨生活科学センター	0791-75-0999		